

えべおつ商工会報



2025.11.17
発行・秋号

<https://ebeotsu.jp>

江部乙商工会

〒079-0462 滝川市江部乙町西12丁目1番15号

TEL 0125-75-2529/FAX 0125-75-6332/E-mail ebeotsu@rose.ocn.ne.jp

とっても え〜べ〜！オツなくらし

困ったなア〜と思ったら……まずあなたのための商工会へ！

第35回チャリティカヤギニまつり盛大に終了！ 多くの皆さんが夏のイベントを満喫しました！



江部乙の夏を盛り上げる一大イベント「第35回カヤギニまつり」が7月19日（土）、農村環境改善センター駐車場において盛大に開催されました。

当日はあいにくの雨予報でしたが、今年も多くの地域の皆さんが来場し、屋外でのビールや食べ物を満喫しました。

ステージでは自衛隊滝川駐屯地のマスコットキャラクター「ジン少尉」も登場してじゃんけん大会が開催され、子どもたちの人気を集めていました。また、今年1月に開店したダイニングカフェバー花月でライブを開催している星野裕矢さんが初登場。伸びのある



歌声と軽妙なトークで会場を盛り上げました。会場内では当商工会女性部や青年部、市内飲食店、滝川市社会福祉事業団、國學院大學北海道短期大学の江部乙プロジェクトなどが模擬店を出店したほか、Letara株式会社やそらぶちキッズキャンプ、滝川駐屯地の皆さんもPRブースを出してイベントに花を添えました。

まつりの終盤では豪華景品が当たる大抽選会が行われ、当たり番号が出るたびに歓声が上がり会場は大いに盛り上がりました。

米の価格が高騰する中、特に今年は新米60キロが当たる超目玉景品も登場し、一層の歓声が上がっていました。そして、抽選会の興奮冷めやらぬ会場の東の空に打ち上がった大輪の花火でまつりはフィナーレを迎えました。



カヤギニまつり協賛のお礼

第35回カヤギニまつり開催にあたりたくさんの個人、事業所の皆様にご協賛いただきました。改めて厚くお礼申し上げます。

えべおつ農産品ボックス2025販売のお知らせ！

ご自宅用、ご贈答用としてご好評をいただいております「えべおつ農産品ボックス」をチャリティ販売します。

地元農家有志の皆さんが丹精込めて育てたお米やじゃがいも、玉ねぎ、ごぼう、りんごなどを箱詰めして全国各地へお届けしますのでこの機会にぜひご購入ください。

今年の農産品ボックスは限定150セット、販売価格は3,900円（送料別）で売上げの一部をそらぶちキッズキャンプに寄付させていただきます。申込期限は11月25日（火）とさせていただきますのでお早めにお申し込みください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

江部乙商工会 Tel 0125-75-2529

※ボックスの発送日は12/4（木）で12/6（土）、7（日）のお届けとなります。詳しくは商工会ホームページをご覧ください。



※写真は昨年の商品です。

会員の入会・脱退をお知らせします

理事会において、次の事業所の加入が承認されましたのでお知らせします。また、廃業等により脱退された事業所がありますのでお知らせします。

【入会事業所名】

Letara株式会社 令和7年3月27日(一般)
ダイニングカフェバー花月 令和7年3月5日(一般)
住友果樹園 令和6年12月3日(一般)
Letryf 令和6年12月3日(一般)

【脱退事業所名】

禧富寿司 令和6年3月31日脱退(廃業)
岩佐金物店 令和6年3月31日脱退(自由)

お悔み

本会理事・鈴木雅貴氏
が7月18日にご逝去されました。

会員増強運動実施中！

商工会は、会員参画により自主的な運営を行う地域総合経済団体であり、地区内の小規模事業者等の発展を推進する支援機関です。もちろん、カヤギ二まつりに代表する地域活性化事業も担う江部乙地域で核となる存在です。

この商工会を安定的に維持・運営するためには会員の増強が欠かせません。お取引先やお知り合いの方で入会希望の方、未加入の方がいらっしゃいましたらご紹介くださいますようお願いいたします。

学校適正配置計画に係る市民説明会

～第2期滝川市小・中学校適正配置計画改訂～

新聞報道等でご存知の方もいらっしゃると思いますが、児童生徒数の減少に伴う学校の小規模化に対応し、将来にわたって良質な教育環境を確保するため、通学区域の見直しや学校の統合が必要とのことで、令和18年度以降に第一小学校、江部乙小学校、西小学校の統合を検討することとされています。つきましては、これらの統廃合を可能とする適正配置計画改訂に係る市民説明会が開催されますのでご参加ください。

日時 11月27日(木) 午後6時から 場所 滝川市農村環境改善センター

《問い合わせ先》 28-8044 (滝川市教育委員会新しい学校づくり推進室)

最低賃金引き上げを受けて賃上げに取り組む皆様へ！

厚生労働省、中小企業庁では、

最低賃金引き上げに伴う支援・後押しを強化しています

助成金と補助金を組み合わせてご利用いただくことも可能です。賃金引き上げに向けてぜひご利用ください！ ※同一の補助対象(設備等)に対する重複利用は不可

業務改善助成金

事業場内で最も低い時間給を一定額以上引き上げ、生産性向上等に資する設備投資等を行った場合に設備投資等にかかった費用の一部が助成されます。

キャリアアップ助成金

賃金規程等を改定し、非正規雇用労働者の基本給を3%以上賃上げする場合に、キャリアアップ助成金の「賃金規程等改定コース」が利用できます。 ※最低賃金の改定に伴う賃金規程等の改定をした場合も対象です。

IT導入補助金、ものづくり補助金、 省力化投資補助金(一般型)

事業場内で最も低い時間給を一定額以上最低賃金近傍で働く雇用者を多く抱える事業者の皆様には、補助率を2/3に引き上げ、優先的に採択します。 ※一定の賃上げを実施した事業者の皆様も優先的に採択します。

※具体的な情報などについては、厚生労働省・中小企業庁のホームページをご確認ください。

みんなでチェック！最低賃金。 北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者(会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人)及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されています。

時間額 1,075円 効力発生日 令和7年10月4日

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。
- 最低賃金以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。
- 鉄鋼業で働く方には北海道の特定(産業別)最低賃金が適用されます。

【お問い合わせ先】 厚生労働省北海道労働局労働基準部賃金室 011-709-2311(内線3533)
滝川労働基準監督署 0125-24-7361

乙なNEWS

チャリティプロレスが行われました！



8月11日（月・祝）、全面改修が終わった江部乙中央児童公園を会場に江部乙商工会青年部主催のチャリティプロレスin江部乙が盛大に開催されました。

炎天下での開催となりましたが、江部乙町内をはじめ滝川市内、全道各地から300名もの熱心なファンが訪れ、白熱する戦いに声援を送っていました。ご当地レスラーでおなじみのメタボタイガーもエキシビションマッチに登場し、会場を沸かせました。

「乙カレ祭2025」が盛大に開催されました！

11月1日（土）、農村環境改善センターにおいてえべおつ市民大学・乙なカレッジ主催の「乙カレ祭2025」が開催されました。

第4回目の開催となる今回も江部乙屯田太鼓保存会の演奏をはじめ、アコーディオン演奏や詩吟、合唱、朗読、ダンス、フルートとギターの共演など多彩な発表が行われました。手作り作品の展示・販売や体験コーナー、出張駅カフェやうどん・そばのバザーも好評で、あいにくの雨にも関わらず多くの来場者でにぎわいました。



経済産業省北海道経済産業局委託事業

事業承継に
創業に
新しい選択肢を

北海道後継者 人材バンク

事業を引き継ぐ方は

- ・取引先や店舗等の経営資源を引き継ぐことで、起業リスクを低く抑えられます。
- ・知名度やノウハウなど、目に見えない資産を引き継ぐことができます。
- ・北海道への移住を希望する方が、就職ではなく、事業家・経営者としての道を選ぶことができます。

北海道後継者人材バンクとは

主に小規模事業者や個人事業主等の廃業を防ぐため、後継者不在の事業者と創業意欲の高い人材（創業希望者・移住希望者・地域おこし協力隊等）とのマッチングを行い、事業を引き継ぐために必要な支援を行います。

後継者不在の事業者は

- ・意欲ある人材にアプローチする機会が生まれ、後継者の選択肢を広げることができます。
- ・後継者を見つけて事業を存続させることで、雇用の確保や経営資源の有効活用、地域経済への貢献が果たせます。

北海道後継者人材バンク

電話でのお問い合わせ

TEL.011-206-4506

受付時間／月曜～金曜日9:00～17:00（土・日・祝日休み）

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター5階

北海道事業承継・引継ぎ支援センター

事業承継にお悩みの

経営者、事業者、後継者に寄り添って、公的な立場で公平中立にお手伝いいたします。

事業承継・引継ぎに関するご相談は

北海道事業承継・引継ぎ支援センター

創業希望者と
マッチングを
したい

従業員や
役員に事業を
継がせたい

廃業の前に
事業承継が
可能が検討
したい

後継者が
いなくて
困っている

子どもに
事業を
継がせたい！

北海道経済センター6階 札幌市中央区北1条西2丁目
開設時間：毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00

TEL:011-222-3111



会員インタビュー 9

Company&keyperson

リトランド構想で江部乙を盛り上げる！

今年、7月に江部乙初となる民泊施設オレンジハウスをオープン。
江部乙の魅力を発信する金子代表に事業スタートにあたっての思いや今後の展開について伺いました。



Letryf(リトライフ)

かねこ かおる
代表 金子 薫

PROFILE

1971年(S46)愛別町生まれ。
父親の転勤で留辺蘂(現北見市)を経て江部乙へ。
短大卒業後、教員として滝川に戻り空知管内の小学校で教壇に立ったのちに退職、フットバスをはじめとする地域活動に積極的に参加するなど活動の幅を広げ、江部乙地区のにあった二世帯住宅を取得したのを機に民泊事業をスタートさせた。プロギングジャパン認定プロギングリーダー。

—江部乙に来たのはいつ？

金子：小学6年生のときだから12歳？中1のときに両親が江部乙を気に入って家を建てたのでそれからずっとですね。江部乙に戻って繋がっているのもその時の仲間だったり。地元ですっと頑張っている同級生もいるので。

—学校時代の思い出は？

金子：お祭りで水色公園に出店が出てみんなで楽しんだりとか、炊事遠足では河川敷で焼き肉をやったりとか。江部乙中学校では吹奏楽部に入っていたので一生懸命やってましたよ。

—教員を辞めたのはなぜ？

なんか先生じゃない仕事があったっていうか。久しぶりに会った友人に「金子さんって学校しか知らないんだね」って言われたのがずっとモヤモヤしていたんですよ。先生という仕事は天職だとも思ったり、貴重な経験もたくさんしたんだけど、コロナで自分がどうなるかわからない世の中になったときこのまま先生でいいのかなって。

—観光業起業のきっかけは？

金子：母がアウトドアガイドを好きでやっていたので、「あ、そういえばアウトドアガイドをやりたいな」と思ったのと、江部乙での活動も並行して始まった時期だったので、先輩たちが森の中を歩きながら教えてくれることがすごくよくって。まずは自分が楽しいと感じることをいろんな人に発信したり知ってほしいなと思うようになったんです。これまでは参加する側だったけど、誰でも気軽に参加できる、楽しいんだよということを伝えたかったんです。



—商工会や改善センター、地域の人たちが取り組むプロジェクトの影響もあるか？

金子：自分が江部乙の皆さんと何かを繋ぐという意識は正直最初はなかったんですけど、いろんな人と関わったり、実際にツアーをやってみて自分だけじゃできなくて。そこがプロジェクトに関わって変わってきたところかな。

—リトライフの由来は？

金子：リトライ、また挑戦するという意味とライフ、これからの人生、生き方という意味で作った造語です。

—どんな事業をやりたい？

金子：北辰の森とかちょっと見逃されていそうなところを気軽に歩けるような案内をまず一番やりたいですね。自然素材を使ったワークショップとか、ネイチャークラフトなども身近に自然と接してもらえるようなものを提供したいです。農家さんとの繋がりも作っていききたいですね。民泊を始めたので星空ツアーや雲海ツアーなどの宿泊企画も。江部乙を大事にしたいという気持ちは皆さん一緒なので、それを形にしていきたいと思っています。

—プロギングとの出会いは？

金子：去年初めて知ったんですが、調べたら札幌で街なかプロギングっていうのをやっていて、さっそく参加してみたらとっても楽しくて。観光客も含めてとにかくワイワイ、ガチャガチャ。衝撃でしたね。これは滝川でもやってみなくちゃと思って4月にはもうやっていました。魅力は参加者たちがすぐに仲良くなれることかな。もちろん運動の要素も加わりますし。ゴミ拾いというツールで人と繋がることができる、そして気づけば街が綺麗になっているという(笑)

司法書士による無料相談会

1月15(木) 13:00~15:00
～隔月(奇数月)の第3水曜日(要予約)～
※月によって変動しますのでご確認ください。

会場 江部乙商工会館
講師 木村幸一(司法書士・行政書士)
内容 登記、少額訴訟、会社設立、相続その他

編集後記



—昨年10月にえべおつWeinさんで収穫のお手伝いをしたぶどうがついにワインになって発売されました。地元醸造施設でつくられた純粋な江部乙産のワインです。早速購入したんですがもったいなくて栓を開けられないのは私だけ？
事務局長 森 昌之